

総合計画	南会津町総合振興計画施策マネジメントシート			令和 2 年度作成
目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造	課	係
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります	主管課・係	総合政策課 地域振興係 館岩総合支所振興課 企画観光係
基本計画(施策)	1-2-5	・町民との協働による景観づくりの推進	関係課・係	生涯学習課 文化財係

### 【施策の目的と取組・現状分析】

1	施策の目的(対象・意図)は何ですか? ※対象(誰が、何が)、意図(どのようにになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。	①景観に対する意識の高揚により良好な景観形成が図られ、地域の特色をいかしたまち並みづくりが進められ観光客等の交流人口の増加、集落機能の維持にもつながる。 ②町内の危険空き家等を改善し、地域の良好な景観の保全と住民の安全で安心な暮らしを確保する。				
2	「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか?	▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか?箇条書きで記載してください。  ①景観形成重点地区、景観形成推進地区の指定に向けた取組。 ②危険空き家の解消。				
3	成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)	単位				
A	伝統的建造物群前沢集落入込客数	人	平成30年度 実績値	令和元年度 目標値	令和2年度 実績値	目標値
B	景観形成重点・推進地区	地区	0	0	0	2
C	特定空家等数(危険空き家数)	戸	39	35	84	※75
D						
4	成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか?	5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け				
A	評価 ④ 下回った ③ ほぼ目標値どおり ⑤ 大きく下回った	▼その理由として考えられること 南会津町への全体の観光客が減少した。 住民合意には時間がかかる。 空き家の全戸調査により増加した。	見込み ④ 達成は困難 ③ 取組改善で達成可能 ③ 取組改善で達成可能	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方 コロナ禍で4月～6月まで資料館を閉館した影響があり、今年の入込は前年から大幅な減少が見込まれる。 地域づくり団体等との話し合いを継続していく。 特定空き家所有者等への指導等を強化する。		
B						
C						
D						
6	「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか?	▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか?箇条書きで記載してください。  前沢集落案内人のレベルアップを図った。 東武鉄道主要駅へのチラシ掲出や北関東の「道の駅」での観光キャラバンを実施した。 前沢曲家集落の茅葺屋根の補修を定期的に実施し、景観保全を図った。 区長等との話し合いを重ねた。 管理不全空き家を無くすための啓発チラシの配布した。				
7	施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか?	▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。  来場者への聞き取りを行った。 住民からの情報提供により、危険空き家の発生を未然に防止できた。				

### 【施策の振り返り】

8	2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか?	▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。  茅葺屋根の補修を行い、景観保全が図られた。 空家対策計画を策定し、空き家対策を総合的に危険空き家の解消を進めていく。
9	2の成果目標の視点から、問題点は何ですか?	▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。  茅葺屋根保全のためには住民の自己負担もあり、財源の確保が必要となっている。 住民主体で景観形成を進める仕掛けを根気強く進めなければならない。 高齢化により新たな空き家の発生が見受けられることや、個人の財産に対しての対策になることから、適正管理がされずに特定空き家となることが懸念される。

### 【結論として…(施策の振り返りも踏まえて)】

10	2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は?	・茅葺屋根の保全に加え、家の外観についても修景を図っていく。
11	上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか? また具体的な対応・対策をどうしますか?	▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。  施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」 財源の確保。 モデル地区の設定。 特定空き家の発生の抑止。
		農家レストランの充実や各種PRを実施し、前沢集落への誘客を図り、景観保全の財源を確保する。
		地区での具体的な話し合いを重ね、出来ることから進めていく。
		地域住民や関係者等との連携を図る。

## 12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)							
			事業費(千円)							
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-	-	
01	景観づくり推進事業	総合政策課	目的	本町が有する自然・歴史・文化等の地域の特性と調和した景観形成を図るとともに、地域の活性化に資する良好な景観を次世代へ継承する。						
			概要	景観法に基づき策定した南会津町景観計画により、本町独自の良好な景観形成を図っていく。						
			成果	水引地区の茅葺き屋根民家を保存する団体に対し支援を行った。						
		地域振興係	問題	大規模開発、建築物等の建設については景観計画による誘導が図れますか、地域活性化に資する景観づくりの誘導が必要と考える。						
			対策	景観形成のための支援(人的支援、金銭的支援等)や啓発活動や継続的な懇談を図っていく。						
			事業費	325	325	38	38	-	-	-
02	前沢集落周辺景観対策事業	館岩総合支所振興課	目的	重要伝統的建造物群保存地区である前沢曲家集落の景観対策事業を行う。						
			概要	前沢曲家集落周辺の景観の維持保全を行う。						
			成果	前沢地区の住民との協働により、歴史的景観の維持保全が図られた。						
		企画観光係	問題	保存地区内の道路や側溝、電柱、電線が景観を阻害しており、改善が求められている。						
			対策	景観配慮の舗装や、石積水路の整備、電線の地中化により良好な景観を整備し入場者の増加を図る。						
			事業費	161	1	11,597	360	-	-	-
03	危険空き家等除却事業 (空き家等対策事業)	総合政策課	目的	過疎化や高齢化が進み空き家が発生している状況で、空き家条例を策定し適正な管理を図り、地域の良好な景観の保全と住民の安全安心な暮らしを確保することを目的とする。						
			概要	危険空き家等の軒数の減少と、新たな危険空き家の発生の抑止を図る。						
			成果	空家の全戸調査により特定空き家が増加した。						
		地域振興係	問題	所有者等の高齢化による管理不全の発生抑止や所有者不明等に対しての効果的な取組みがない。						
			対策	全国の事案を参考に対応していく。						
			事業費	2,996	0	10,500	0	-	-	-
04			目的							
			概要							
			成果							
			問題							
			対策							
			事業費							
05			目的							
			概要							
			成果							
			問題							
			対策							
			事業費							
06			目的							
			概要							
			成果							
			問題							
			対策							
			事業費							
07			目的							
			概要							
			成果							
			問題							
			対策							
			事業費							
08			目的							
			概要							
			成果							
			問題							
			対策							
			事業費							
事業費(一般財源)の合計(千円)			3,482	326	22,135	398	-	-	-	-